

生涯学習 がんばってます!

本格的な劇を鑑賞し、いろいろなことを考えた親子。親子でニュースポーツを楽しんだ男の子。
今回は生涯学習講座の「家族芸術劇場」と「ニュースポーツ教室」に参加された方の声を紹介します。

はぐれ峠のわらい鬼をみて

水野色柳さん・白柳さん



毎年楽しみにしている家族芸術劇場が六月二十七日に行われました。

ママにはぐれとうげのわらいおにをみにいくよ。」といわれておにがでてくるとおもうとちよつぱりこわかったけど、よくわらうおにだったからこわくなかったです。

さいごに、おんなのことおにがおわかれしたところが、ちよつぱりかなしくてないてしまいました。こんどはシンデレラがみたいです。

(みずのいろな)

すぐくたのしみにしていたげきだったけど、ちよつとおにがこわかったです。でも、とらのすけが「おーい。おにでてこーい。」というところ、とらのすけとおにがおしゃべりするところがおもしろくておわらいしました。らいねんもたのしみにしています。こんどは、ねむれるもりのびじょがみたいです。

(みずのしろな)

楽しみにしている家族芸術劇場だったので、良い席で観ようと張り切って一時間前から並びました。お芝居を見る機会はなかなかなく、独特の世界に連れていってくれるこの時間を体験させて毎年観にきています。今回一年生の娘には少し難しい内容で、わらい鬼の本当の気持ちを理解することまではできなかったかもしれないですが、子ども達なりに色々感じながら見てると思えました。貴重な時間をありがとうございました。

ニュースポーツ教室に参加して

泉 弥槻さん

この教室は、家族皆で楽しめます。初参加は五年生の時で、妹二人と参加し、普段やらない遊びをたくさん体験しました。とても楽しかったので今年も参加したいと思い、日程を見ると、都合が合わず一回位しか行けないので、諦めていました。そんな時、偶然指導員の方に会い「一回でもいいから、おいでよ」と声をかけて頂き、父と妹、弟の五人で参加しました。ラダーゲッター、ペタンク、カローリングなど、全てチーム戦で行い、父ともチームを組み、皆で力を合わせて頑張りました。



距離感や方向性が難しかったので、練習して、上手くなりたいたいと思えました。

どの競技も指導者の方々が丁寧に教えて下さったので、すぐ出来るようになり嬉しかったです。最後の玉入れも楽しかったです。

ニュースポーツ教室は、小学生以上の参加でしたが、年中の弟も一緒に参加することができ、とても喜んでいました。家族皆で、仲良く、楽しい時間を過ごすことが出来て、とても良かったです。最終日の大会が楽しみです。参加する人数が増えると、もっと楽しいと思うので、皆さんも是非、参加してみてください。

トポスレキ

□□目ざせ卓球チャンピオン
四浦大亮さん

ぼくが卓球を始めた理由は、友だちが勧めてくれたからです。四年生の終わりごろに、「卓球始めてみない」ときそわれました。なにげなく始めた卓球ですが、徐々に上達し、いつしか卓球選手になるのが、ぼくの夢になっていました。

五年生の四月。ぼくはまだ卓球を始めたばかりで、上手な人を見ると、「なんてぼくは下手なんだろう」と思ったこともありましたが、毎週休まず練習した結果、いろんな技が身につけてきました。

そして、六年生の六月。六年生最初の大会です。これまでやってきた練習の成果を出すチャンスです。最後の一点まであきらめずに戦いましたが、負けました。

ぼくは、卓球チャンピオンを目指して日々努力しています。ぜひ、ぼくたちと一緒に卓球をしませんか。



このページについての問合せ
教育委員会事務局生涯学習係
0396